

## 【計算書類の勘定科目について】

資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書に共通する主な勘定科目

科目	説明
学生生徒等納付金収入	入学・在学することを条件に納付するもので、義務的にかつ一律に納付される収入
手数料収入	入学検定料収入や証明書発行の際に徴収する収入
寄付金収入	金銭等の寄付による収入
補助金収入	国や地方自治体及びこれに準ずる機関から交付される補助金等の収入
資産売却収入	固定資産等を売却にかかる収入
付随事業・収益事業収入	学校法人の補助活動事業、受託事業および収益事業などからの収入
受取利息・配当金収入	預金、有価証券等の利息や配当金による収入
雑収入	学校法人に帰属する上記の各収入以外の収入
借入金等収入	学校債の発行や銀行等からの借入金による収入
前受金収入	翌年度入学生の学生生徒等納付金を前年度収納による収入やその他の前受による収入
その他の収入	各種特定資産からの繰入収入や預り金等の収入
資金収入調整勘定	当年度の諸活動に対する収入ではあるが、実際に資金の収入が前年度以前にあったものまたは翌年度以降になるもの
前年度繰越支払資金	前年度から繰り越された支払資金
人件費支出	学校法人との雇用契約に基づく教職員等への支出
教育研究経費支出	教育研究のために要する経費支出
管理経費支出	教育研究経費以外の経費支出
借入金等利息支出	借入金等の利息の返済にかかる支出
借入金等返済支出	借入金等の元本の返済にかかる支出
施設関係支出	資産運用の目的以外での、土地・建物等に付着する固定資産等の支出
設備関係支出	機器備品、図書等の取得にかかる支出
資産運用支出	各種特定資産への繰入支出、有価証券の取得にかかる支出
その他の支出	上記以外に支出
資金支出調整勘定	当年度の活動に対する支出ではあるが、実際の資金の支出が前年度以前にあったものまたは翌年度以降になるもの
翌年度繰越支払資金	翌年度に繰り越される支払資金

### 貸借対照表の勘定科目について

有形固定資産	土地・建物・教育研究用機器備品等で1年を超えて使用される資産
特定資産	用途が特定された預金、有価証券等
流動資産	現金預金等換金性が高く1年以内に資金化しうる資産
その他の固定資産	特定資産に該当しない無形固定資産等
固定負債	長期借入金や退職給与引当等の将来的(1年以上)に第三者に返済しなければならない負債
流動負債	前受金や短期借入金等の将来的(1年以内)に第三者に返済しなければならない負債
基本金	教育研究を維持し安定的・永続的に営み発展させていくための財産的基盤(第1号基本金～第4号基本金)
第1号基本金	土地、建物、備品、構築物、図書等、学校法人の基本的な活動に必要な固定資産額
第2号基本金	将来的に固定資産を取得するための積立額
第3号基本金	奨学金の原資などとして設定された基金における積立額
第4号基本金	学校法人運営に必要な運転資金として保持すべき資産の額
繰越収支差額	当年度までの事業活動収支計算書の当年度収支差額の累計額